

メルコグループ

Business Report 2021

2020.4.1 — 2021.3.31



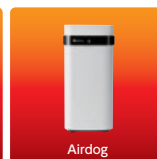
Wi-Fi 6



SSD



AMD社製CPU[RYZEN]



Airdog

ステークホルダーの皆様へ

To Our Stakeholders

新型コロナウイルス感染症により、世界中の人々がこの1年、大きな悲しみ、苦しみに心を痛めました。そして、直近では変異株の発現により、私たちの社会経済活動は、さらに厳しい制約を受ける状況下にあります。

まずは、こうした厳しい環境下での1年間、様々なご苦労やご心痛、ご不幸のありました皆様方に謹んでお見舞いを申し上げます。そして、医療関係者をはじめ感染症に立ち向かう方々に対し、心から深謝申し上げたいと思います。

2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動はもとより社会活動そのものが大きく変化しました。例をみない苦難に直面する中、当社は創業者の理念に鑑み、政府の方針も踏まえ、全社的にテレワークを実施するなど感染拡大防止を最大限に努めつつ事業拡大に取り組みました。その結果、連結経営成績は増収増益となり、特に当期純利益においては上場来最高益を達成することができました。ステークホルダー皆様の長年にわたるご支援のおかげと厚く御礼申し上げます。

資本政策においても、2016年2月に策定した“資本政策の基本的な方針”に基づき、総還元性向80%を目標とした安定配当と自己株式の取得を実施し、長期的な1株当たり当期純利益の成長を目指してまいりました。結果2021年3月期は、1株当たり当期純利益についても上場来最高益となりました。また、これまで非開示としてきた連結業績予想についても、グループ経営が安定し見通しの精度が向上したため、2021年1月から連結業績予想の公表を再開しました。

今後も新型コロナウイルス感染症の拡大防止と事業拡大の両立をしながら、お客様の社会生活の変化をIT・食品・金融の3本の矢でグループ一丸となって支えていけるよう精進していく所存です。何卒ご高承のうえ今後ともご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

2021年6月

| メルコバリュー |

千年
企業

私たちは、先人の教えを真摯に学び、活用し、常に未来を見据え、メルコバリューを共有する全ての人たちとともに、メルコグループの永続的な成長を目指します。

変化
即動

私たちは、世の中の変化に目をそむけず、誤りに気付いた時は引き返す勇気を持ち、常に自己研鑽に励み、自己変革を目指して行動します。

顧客
志向

私たちは、常にお客様の視点に立ち、より良い社会生活の実現に資する商品・サービスを提供し続け、私たちの智恵と努力が社会の発展に寄与することを喜びとします。

一致
団結

私たちは、フェアアンドオープンで、高い志と情熱を共有する人たちと共に、いかなる困難をも乗り越え、一丸となって目標を達成します。



株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長

牧 寛之

永続的な成長といかなる外的環境の変化にも耐えうる 強固な事業ポートフォリオ構築を推進

コロナ禍において 安定した商品供給で増収増益を達成

当期の日本及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済活動は極めて厳しい環境で推移しました。ワクチン接種開始により回復への期待が高まっているものの、感染再拡大によって2021年1月には2度目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行きの不透明感は一層強まってまいりました。

こうした状況下で、IT関連事業では、感染症の拡大防止に係る政府方針に沿った基本指針を策定し、全社的にテレワークの実施、遠隔会議システムの利用などを継続し、安定した商品供給と積極的な販売活動に努めました。食品事業においても、感染防止対策を徹底の上、家庭用の需要増加に対する商品の安定供給と、消費者の健康志向に対応した商品や家庭用市場において特に拡大している生ラーメン・焼そばなどの販売拡大に努めました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,299億12百万円(前年同期比13.1%増)、営業利益88億48百万円(同113.9%増)、経常利益90億71百万円(同84.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益66億25百万円(同111.1%増)となりました。

お客様のニーズに応えた 商品・サービス提案を積極的に展開

IT関連事業では、テレワーク・巣ごもり娯楽等によりパソコン周辺機器の需要拡大や、GIGAスクール構想における小中学校へのWi-Fi^{*1}導入促進によって関連商品の販売数量は増加したものの、価格競争の激化により非常に厳しい収益環境となりました。また「アパートWi-Fi」は対面営業活動の自粛を継続したため、導入戸数で苦戦しました。

一方で、国内代理店を務める高性能空気清浄機「Airdog」やAMD社製CPU「RYZEN」^{*2}の販売が大きく利益貢献し、代理店ビジネスが拡大しました。「バッファロー正規データ復旧サービス」は感染防止対策のため、Webによる受付を活用し、累計受付件数が3万7千件を超えて順調に推移しました。

食品事業においては、家庭内食機会の増加によりブランド商品及び家庭用冷凍麺が拡大しましたが、「流水麺」の縮小や不採算商品の見直しにより売上は減少しました。業務用についても外食自粛や外食店の休業等の影響を受け売上は減少となりました。こうした中、広告販促費をはじめとする経費の削減や生産工場での効率化・ロス削減を徹底し、利益の確保に努めました。

*1 Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

*2 AMD, Ryzen及びこれらの組み合わせはAdvanced Micro Devices, Inc. の商標です。

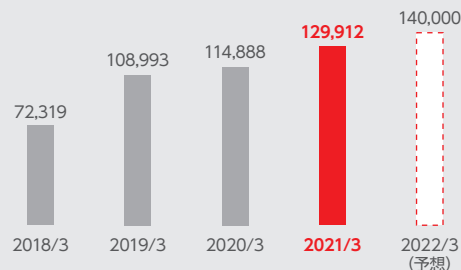
安定したグループ経営で さらなる発展と持続的な成長を

依然として新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されており、今後も外出自粛及びテレワークの推進は継続されるものと予測しております。こうした状況下で当社グループは、IT関連事業においては、コロナ禍によるテレワーク需要に応えるべく、安定した商品供給と主力商品の積極的な販売活動に努めてまいります。また、食品事業においては、業務用冷凍麺の売上回復、家庭用チルド麺・冷凍麺の売上・シェア拡大に取り組んでまいります。

これらにより2022年3月期の通期連結業績につきましては、売上高1,400億円(前年同期比8.0%増)、営業利益97億円(同9.6%増)、経常利益100億円(同10.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益72億円(同8.7%増)を見込んでおります。

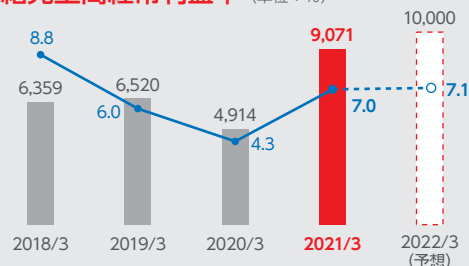
これからも「メルコバリュー」のもと、千年企業としての持続的な成長を目指して、邁進してまいります。

連結売上高 (単位：百万円)



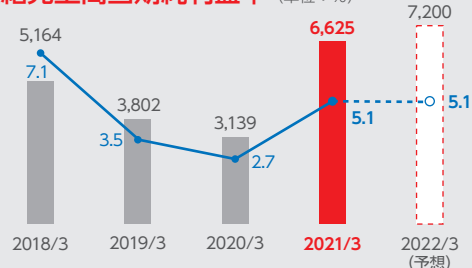
連結経常利益 (単位：百万円)

連結売上高経常利益率 (単位：%)

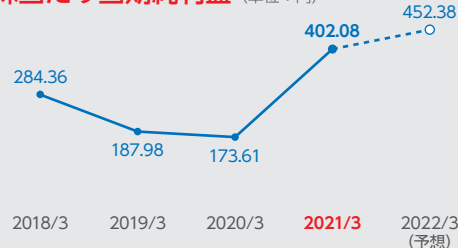


親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)

連結売上高当期純利益率 (単位：%)



1株当たり当期純利益 (単位：円)



ITから食品、金融まで、3事業体制で お客様の生活やビジネスをサポートします

IT関連

Wi-Fiをはじめとするネットワーク製品、パソコン・テレビ録画用外付けハードディスクやネットワークによる遠隔監視・操作が可能な法人向けNASなどのストレージ製品、磁気データ消去装置「MagWiper」など、デジタル家電やパソコン周辺機器を中心にさまざまな製品を提供しています。また、高性能空気清浄機「Airdog」、ハイレゾ音源専用デジタルミュージックライブラリーなど日常に豊かさを提案する製品も取り扱っています。さらに、ストレージ製品のデータ復旧サービス、リモート管理サービス「キキNavi」、賃貸集合住宅向けの「アパートWi-Fi」など、個人・法人を対象にしたサービスやソリューションも提供しております。



Wi-Fiルーター



外付けハードディスク



法人向けNAS



デジタルミュージックライブラリー

おもいでばこ

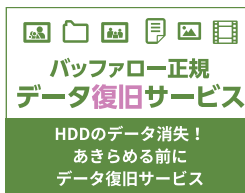


Airdog



キキNavi

キキNavi



データ復旧サービス



アパートWi-Fi

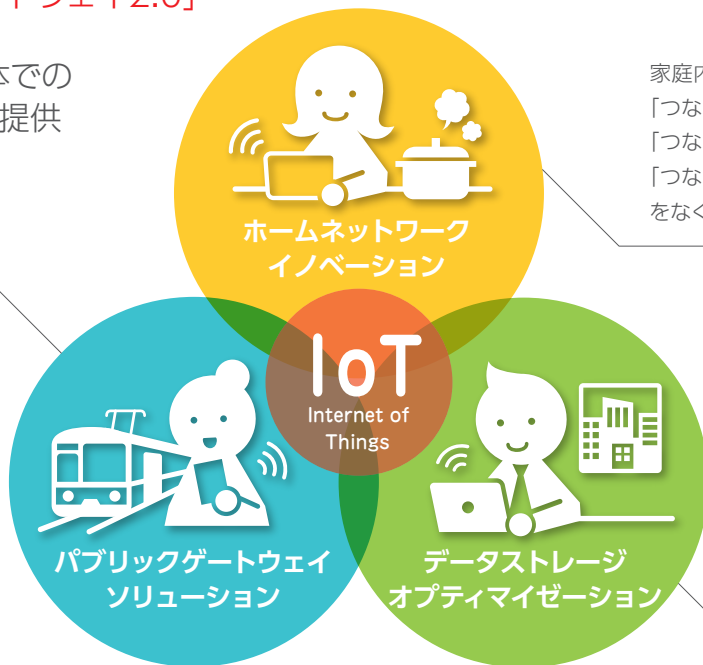
IT関連

中期ビジョン「ゲートウェイ2.0」

モノのインターネット

IoT時代の社会全体での
安心ネットワークを提供

パブリックスペースで
Wi-Fiに
「つながらない」
「つながるのが面倒」
「つながるのが怖い」
をなくす



家庭内でWi-Fiが
「つながらない」
「つなげられない」
「つながらなくなった」
をなくす

大事なデータが
「消失した」
「消失が怖い」
「再生できない」
「使えるが遅い」をなくす



BCN AWARD
2021 (2020年1月～12月)

13部門受賞

全国大手家電量販店の実売データ集計に
基づくAWARDです。

※1 メルコグループとして、CFD販売としては10年連続10回目。

※2 メルコグループとして、CFD販売としては12年連続12回目。

無線LAN
部門

19年連続
19回目



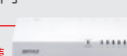
NAS
部門

8年連続
8回目



HUB部門

20年連続
21回目



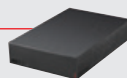
LANカード
部門

22年連続
22回目



外付けHDD
部門

13年連続
18回目



ルーター
部門

18年連続
19回目



- メモリ部門
- 拡張インターフェース部門
- PC電源部門
- ドライブケース部門
- USBメモリ部門
- 記録型DVDドライブ部門
- SSD外付部門

12年連続 20回目^(※1)

18年連続 18回目^(※2)

10年連続 10回目

11年連続 13回目

8回目

10回目

新設部門・初受賞

食品

ゆでずに水でほぐすだけで食べられる「流水麺」や、健康価値商品「健美麺」をはじめ、うどん・そば・ラーメン・焼そば・パスタなどバラエティ豊かな商品を提供しています。家庭用商品はチルド麺・冷凍麺、業務用商品は冷凍麺を中心に展開しています。素材としての麺だけではなく、魅力ある「麺料理メニュー」や新しい「麺の食べ方」など、常にお客様の視点に立った商品作りにより、麺市場の新たな可能性を創造しています。



金融

投資運用業や金融商品仲介業などの事業を通じて、メルコグループの収益安定化に寄与しています。

連結売上高 (単位：百万円)

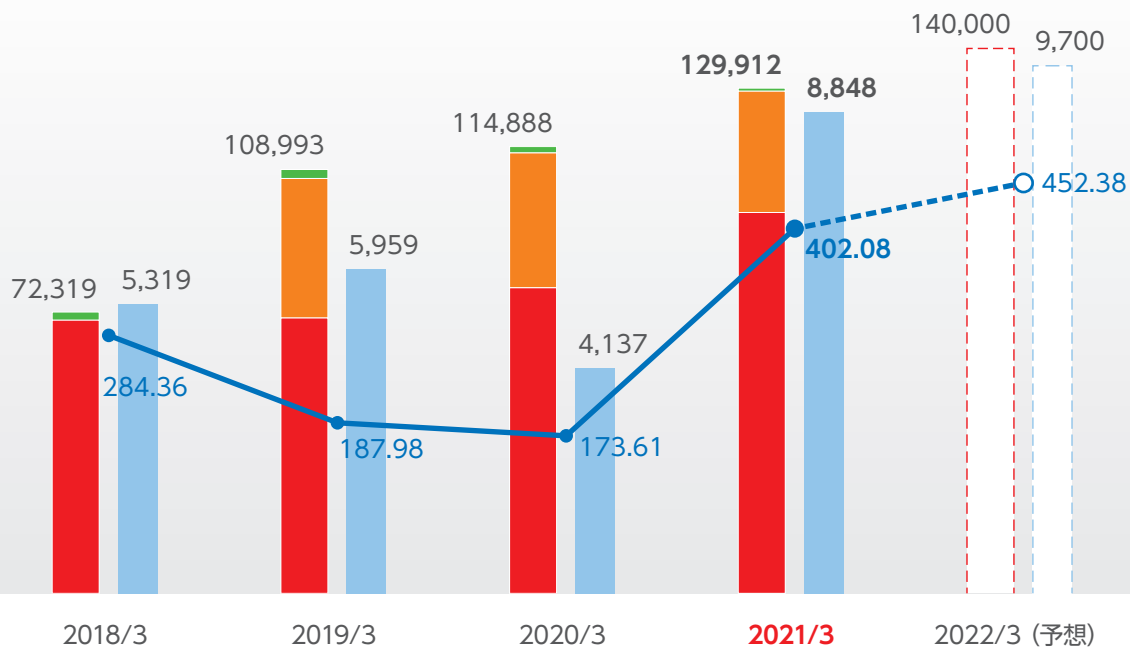
■ IT関連 ■ 食品 ■ 金融

連結営業利益 (単位：百万円)

■

1株当たり純利益 (単位：百万円)

●



■ IT関連

70,210

70,783

78,557

97,929

—

■ 食品

—

35,900

34,690

31,195

—

■ 金融

2,107

2,306

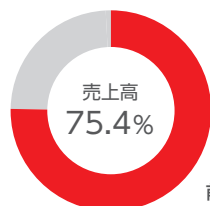
1,640

785

—

事業別連結売上高・セグメント損益

IT関連

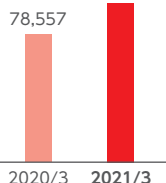


売上高

97,929 百万円

前期比 24.7%増 ↑

(単位:百万円)

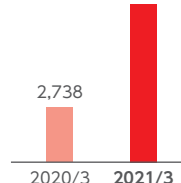


セグメント利益

7,963 百万円

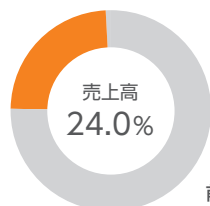
前期比 190.7%増 ↑

(単位:百万円)



主力とするパソコン周辺機器市場において個人向け市場はコロナ禍によるテレワークなどによる個人需要の拡大、法人向け市場は文部科学省GIGAスクール構想による小中学校へのWi-Fi関連商品の導入促進により販売数量は増加したものの、価格競争の激化で非常に厳しい収益環境となりました。海外市場ではコロナ禍で短期的な市場回復が見込めず欧州地域からの全面的な事業撤退をした一方で、国内代理店を担っている商品においては販売好調が大きく利益貢献し、代理店ビジネスの拡大を図ることができました。「パッファロー正規データ復旧サービス」では感染防止対策のため、Webによる受付を活用し受付件数が累計3万7千件を超えて順調に推移しました。その結果、売上高979億29百万円(前年同期比24.7%増)、セグメント利益79億63百万円(同190.7%増)となりました。

食品

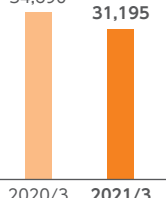


売上高

31,195 百万円

前期比 10.1%減 ↓

(単位:百万円)

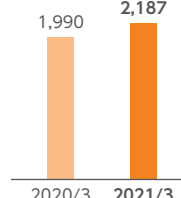


セグメント利益

2,187 百万円

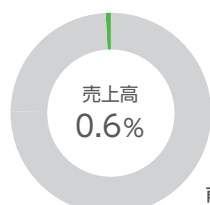
前期比 9.9%増 ↑

(単位:百万円)



販売面では、家庭用は家庭内食機会の増加により3食入り商品、「もみ打ち」・「鉄板麺」・「健美麺」などのブランド商品及び家庭用冷凍麺が拡大しましたが、主力商品の「流水麺」の縮小や不採算商品の見直しにより売上は減少しました。業務用も外食自粛や外食店の休業、営業時間の短縮などの影響を受け売上は減少となりました。利益面では、広告販促費をはじめとするあらゆる経費の削減や生産工場での効率化・ロス削減を徹底し、利益の確保に努めました。その結果、売上高311億95百万円(前年同期比10.1%減)、セグメント利益21億87百万円(同9.9%増)となりました。

金融

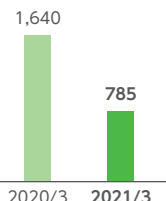


売上高

785 百万円

前期比 52.1%減 ↓

(単位:百万円)

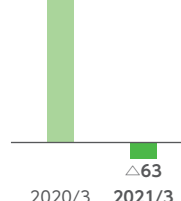


セグメント損失

63 百万円

前年同期セグメント利益
570 百万円 ↓

(単位:百万円)



難しい運用環境が続き、売上高7億85百万円(前年同期比52.1%減)、セグメント損失63百万円(前年同期はセグメント利益5億70百万円)となりました。

感染症対策への支援活動 全国57病院へ空気清浄機を寄附

バッファローは、新型コロナウイルス感染症対策支援の一環として、独立行政法人地域医療機能推進機構(以下、JCHO)全国57病院へ高性能空気清浄機「Airdog」1,553台を寄附いたしました。

これに対し、JCHO 尾身茂理事長(新型コロナウイルス感染症対策分科会長)より、患者の皆様により良い療養環境の提供、また安心で安全な空間の整備、さらには医療従事者の活動維持や向上に努めていきたいとお言葉を頂戴し寄附感謝状を賜りました。

バッファローは、今後も新型コロナウイルス感染症で医療機関が直面する課題に対してICT支援を継続してまいります。



寄附感謝状授与式の模様

代理店ビジネス拡大の新たな取り組み 高性能空気清浄機「Airdog」が好評

感染症などウイルスへの意識が高まり「空気の質」にこだわる人が近年増えてきている中、シリコンバレーで開発した世界最強レベル^{※1}の高性能空気清浄機「Airdog」を日本唯一の正規販売代理店としてトゥーコネク트가販売しております。

「Airdog」は、独自テクノロジー「TPAフィルター」を搭載した空気清浄機で、電磁場をつくることにより有害物質のプラスイオンを帯電させ、磁石のようにフィルターに汚れを吸着させることでウイルスの6分の1までの微細粒子を99.8%除去^{※2}し、フィルターは水洗いできるので買い換え不要となっております。

性能を落とさず清潔に使い続けることが可能であるため、医療機関や飲食店など公共の場の空気清浄機として好評を得ております。



公式ウェブサイト

<https://airdogjapan.com/>

- ※1 微細粒子の除去能力とフィルター性能低下率をもとにした能力
- ※2 検査機関 National Center of Quality Supervision and Testing for Air Conditioning Equipment



高性能空気清浄機「Airdog」

テレワークによるWi-Fi需要に対応 Wi-Fi 6対応商品のラインナップ拡充

コロナ禍でテレワークへのシフトが急速に進む中、ご家庭内のWi-Fi環境を改善するニーズが高まっております。

バッファローはより快適なテレワーク環境を提供すべく2021年夏から順次Wi-Fiの新スタンダードWi-Fi 6対応ルーター「AirStation」のラインナップを拡充しフラグシップ、ハイパフォーマンス、プレミアム、スタンダード、エントリーモデルを販売開始いたしました。Wi-Fi 6(11ax)は従来規格Wi-Fi 5(11ac)と比べ約1.4倍の高速性能で、テレワークのみならず動画ストリーミングサービスやeスポーツなどオンラインゲームなどに応えた高速・高品質な通信環境を実現します。

あらゆる利用シーンにお選びいただけるラインナップを提供することで、より多くのご家庭の快適なWi-Fi環境に貢献し、誰もが簡単にインターネットに接続でき、快適にデジタルデータを保存・再生できる喜びを提供しております。



Wi-Fi 6対応ルーター フラグシップモデル

市場が拡大した中華カテゴリーで積極提案 人気メニュー「まぜそば」を新発売

2021年3月期はコロナ禍により、外出自粛に伴う家庭内食機会の増加や消費者の手作り志向の高まりもあり、家庭用麺市場が拡大しました。

中でもチルド麺のラーメンと焼そばが、調理の手軽さや美味しさが再認識され大きく伸張しました。シマダヤでは市場の伸びと併せて、コロナ禍での家計応援策として、2020年11月と2021年3月にラーメンと焼そばの商品を対象としたJCBギフトカード5,000円分が当たる消費者キャンペーンを実施し、TVCMも放映いたしました。

また、新しい食べ方の提案型商品として、外食店でも人気のメニューである「まぜそば」シリーズを新発売しラーメンのバラエティを強化しました。

これからもシマダヤは、「5K」(健康・簡便・高品質・経済性・買置き)を基軸とした商品を通じてお客様の食生活に貢献してまいります。



「鉄板麺」お好みソース味



鶏白湯まぜそば

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期 2021年 3月31日	前期 2020年 3月31日
① 資産の部		
流動資産	67,759	60,697
固定資産	18,042	18,173
有形固定資産	11,604	12,452
無形固定資産	917	981
投資その他の資産	5,520	4,738
資産合計	85,802	78,870
② 負債の部		
流動負債	29,160	25,408
固定負債	4,449	5,201
負債合計	33,609	30,609
③ 純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,404	4,404
利益剰余金	65,117	59,495
自己株式	△18,735	△16,192
株主資本合計	51,786	48,706
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	765	55
繰延ヘッジ損益	176	10
為替換算調整勘定	△187	△239
退職給付に係る調整累計額	△370	△291
その他の包括利益累計額合計	383	△465
新株予約権	22	19
純資産合計	52,193	48,260
負債純資産合計	85,802	78,870

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

| POINT |

① 資産の部

総資産は858億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ69億32百万円増加しました。流動資産は677億59百万円となり、70億62百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加191億18百万円、商品及び製品の増加14億22百万円、受取手形及び売掛金の増加7億10百万円、有価証券の減少139億13百万円、原材料及び貯蔵品の減少15億11百万円によるものです。固定資産は180億42百万円となり、1億30百万円減少しました。これは主に、有形固定資産の減少8億48百万円、投資その他の資産の増加7億82百万円によるものです。

② 負債の部

負債合計は336億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億99百万円増加しました。流動負債は291億60百万円となり、37億51百万円増加しました。これは主に、未払法人税等の増加16億17百万円、未払費用の増加11億96百万円、未払金の増加6億32百万円、賞与引当金の減少3億99百万円によるものです。固定負債は44億49百万円となり、7億51百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少8億99百万円、役員退職慰労引当金の減少96百万円、退職給付に係る負債の増加2億52百万円によるものです。

③ 純資産の部

純資産合計は521億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億32百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の獲得66億25百万円、その他有価証券評価差額金の増加7億9百万円、自己株式の取得25億42百万円、剰余金の配当10億2百万円によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日	自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日
売上高	129,912	114,888
売上原価	94,537	86,943
販売費及び一般管理費	26,526	23,807
営業利益	8,848	4,137
営業外収益	393	971
営業外費用	170	194
経常利益	9,071	4,914
特別利益	13	594
特別損失	229	946
税金等調整前当期純利益	8,855	4,563
法人税、住民税及び事業税	3,032	1,338
法人税等調整額	△802	85
親会社株主に帰属する当期純利益	6,625	3,139

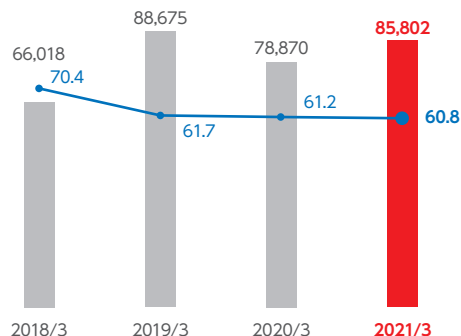
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日	自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	11,266	6,549
投資活動による キャッシュ・フロー	12,235	12,257
財務活動による キャッシュ・フロー	△4,441	△15,469
現金及び現金同等物に 係る換算差額	57	△10
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	19,118	3,327
現金及び現金同等物の 期首残高	10,444	7,117
現金及び現金同等物の 期末残高	29,562	10,444

総資産 (単位：百万円)

自己資本比率 (単位：%)



- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. (ご参考) 2018年3月期に記載の金額は、会計基準等の改正に伴う会計方針の変更を遡及して適用した金額を表示しております。

詳細情報は |

メルコホールディングス IR

検索

melco-hd.jp/ir/top

| 国内 |

株式会社メルコホールディングス

商号	株式会社メルコホールディングス (英文社名) MELCO HOLDINGS INC.	役員 (2021年6月28日現在)		
設立	1986年(昭和61年)7月1日	代表取締役社長	牧 寛之	取締役 平田 一郎
資本金	10億円	取締役副社長	松尾 民男	取締役 佐々木 繁
事業内容	メルコグループの純粋持株会社 傘下事業会社の株式を所有し、事業活動支援、 経営指導を通じて統括管理を行う	取締役	木下 紀夫	常勤監査役 續木 政直
従業員数	36名、メルコグループ連結1,764名	取締役	長瀬 吉昌	常勤監査役 井上 武彦
グループ企業	会社数21社 (国内17社、海外4社)	取締役	津坂 巖	監査役 柴垣 信二
		取締役	牧 大介	監査役 北村 雅史
		取締役	福原 賢一	監査役 木村 彰吾

株式会社バッファロー

商号	株式会社バッファロー (英文社名) BUFFALO INC.	役員 (2021年6月28日現在)		
創業	1975年(昭和50年)5月1日	代表取締役社長	牧 寛之	取締役 西脇 孝志
設立	1978年(昭和53年)8月5日	常務取締役	渡邊 泰治	取締役 岩崎 克己
資本金	3億200万円	常務取締役	和田 学	取締役 稲葉 里始
事業内容	デジタル家電及びパソコン周辺機器の開発・製造・販売 及びデータ復旧サービス	常務取締役	矢野 学	取締役 中村 新
従業員数	579名	取締役	石丸 正弥	取締役 中山 千里
		取締役	横井 一紀	監査役 續木 政直

シマダヤ株式会社

商号	シマダヤ株式会社 (英文社名) Shimadaya Corporation	役員 (2021年6月28日現在)		
創業	1931年(昭和 6年)7月20日	代表取締役社長	木下 紀夫	取締役 杉山 龍太
設立	1949年(昭和24年)3月4日	専務取締役	相馬 紳一郎	取締役 松尾 民男
資本金	10億円	常務取締役	小原 伸之	取締役 佐々木 敏夫
事業内容	麺類及び関連食料品の製造及び販売	常務取締役	岩田 功	取締役 曾根田 直基
従業員数	323名	常務取締役	岡田 賢二	監査役 加藤 優

シー・エフ・デー販売株式会社

パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

株式会社バイオス

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

メルコシンクレッツ株式会社

音響機器及び関連製品の開発・販売

株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

ネットワークインフラの構築・保守

アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービス及びデータ消去製品の製造・販売

株式会社デジオン

ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売

株式会社トゥーコネクト

ダイレクトマーケティング業

メルコフィナンシャルホールディングス株式会社

グループにおける金融事業の統括管理

メルコインベストメンツ株式会社

投資運用業・金融商品仲介業

海外

〈米国〉 BUFFALO AMERICAS, INC.

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈台湾〉 巴比禄股份有限公司

部材の調達・管理

〈シンガポール〉 Melco Capital Pte. Ltd.

投資運用業

(2021年3月31日現在)

株式の状況

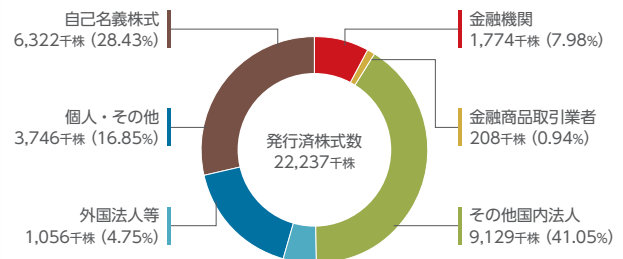
発行済株式数 22,237,873株 (自己株式6,322,195株含む)
株主数 4,523名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マキス	8,390	52.72(37.73)
牧 寛之	617	3.88(2.78)
牧 大介	617	3.88(2.78)
株式会社名古屋銀行	501	3.15(2.26)
公益財団法人牧誠財団	500	3.14(2.25)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	484	3.05(2.18)
牧 順	334	2.10(1.50)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	207	1.30(0.93)
牧 廣美	127	0.80(0.58)
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	108	0.68(0.49)

- (注) 1. 持株数は千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式を控除した発行済株式の総数を基準にして計算し、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。なお、() 内の持株比率は自己株式を含めた発行済株式の総数を基準にして計算しております。

所有者別分布状況



- (注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 構成比率は、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

| 株主メモ |

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	議決権行使株主 3月31日 期末配当金受領株主 3月31日 中間配当金受領株主 9月30日
上場証券取引所	東証・名証一部
証券コード	6676
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 https://melco-hd.jp/koukoku/
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ◎電話照会先 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 土・日・祝祭日を除く9:00~17:00
幹事証券会社	(主)大和証券 (副)野村證券、みずほ証券、SMBC日興証券

株式会社メルコホールディングス (証券コード6676)

東京本社	〒100-6215 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 TEL. 03-4213-1122(代) FAX.03-4213-1123
名古屋本社	〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル TEL.052-251-6891(代) FAX.052-249-6609

| ウェブサイトのご案内 |

株式会社メルコホールディングス

最新ニュースや会社情報、投資家様向け情報などを提供しております。



<https://melco-hd.jp>

株式会社バッファロー

製品やサービスの情報や活用事例及びサポート情報を提供しております。



<https://www.buffalo.jp>

シマダヤ株式会社

お奨めレシピや商品に関するさまざまな情報を紹介しております。



<https://www.shimadaya.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。